地域で活躍する皆さんの
熱い活動を紹介するコーナー！

第22号
2025.5月

あつ活 NEWS!

みんなで「あつまり」「つながり」「活躍する」ためのホットな情報をお届け！

発行：甲府市協働支援センター

実践研修 協働のまちづくりを考える

コーディネーター育成講座開催

協働のまちづくりコーディネーター育成講座が開催されました。

全４回の講座には、20歳代～70歳代までの12人の市民の皆さんが参加しました。少子高齢化・人口減少とライフスタイルの多様化や豊かさの感じ方の変化などにより、地域活動への関わり方や考え方も変わりました。

ここ10年間では、地域活動の担い手不足が顕著になってきています。

ワークショップ形式にて開催された本講座では、協働のまちづくりコーディネーターとして求められるスキルや人物像を導き出しました。「共助」による地域活動のカタチを「シニアと若手」の視点に分かれて考えながら各自のアイデアを出し合い、地域活動の停滞によって明らかとなった地域課題解決に向けて話し合いと意見発表を行いました。

導き出された コーディネーター像

意見を図解化し、グループ分けをして関連性を読み解きました。その結果、次のような理想像が導き出されました。

『将来の姿を描き、対等の立場で、課題解決のために行動できる旗振り役』

市民協働 の理念

市民協働とは

『行政と住民が対等な立場で、互いの特性を尊重しながら、共通の目標を達成するために協力すること』といわれています。

理想のコーディネーター像は、**市民協働の理念とよく似た結果が導き出されました。**地域課題を捉える視点と解決のアイデアは地域に住む皆さんによる協力と行動で培うことができます。世代毎のモノの見方の違いに着目し、地域のいろいろな活動団体がつながり様々な視点で地域課題を共有して解決に向け行動できれば、地域が望む理想のまちの姿に近づけます。講座を受講された皆さんは、コーディネーターとしてのスキルを発揮しアイデアをまちづくりに活かしてください。

考える 地域活動の担い手確保

第２回 コーディネーター育成講座は市長との対談

昨年度コーディネーター研修を修了した岩下摩紀さんをはじめ、樋口市長、保坂自治会連合会会長らをパネリストに交え、対談形式で研修が開催されました。まちづくりコンサルタントの水津陽子先生を進行役に招き、テーマを『地域活動の担い手不足解消に向けた取組』にフォーカス。地域活動に対し、その地域に関係する人たちも呼び込みながら地域活動の負担軽減と役員以外の住民が協力してもらえる組織運営ができるよう、事例を交え意見交換をして将来像を考えました。

▶対談に参加するパネリストの皆さん
左から、保坂会長、大久保副会長
岩下さん、樋口市長

甲府市協働支援センター　TEL055-231-5537　住所：甲府市宝2-8-19（甲府市役所西庁舎、旧穴切小）